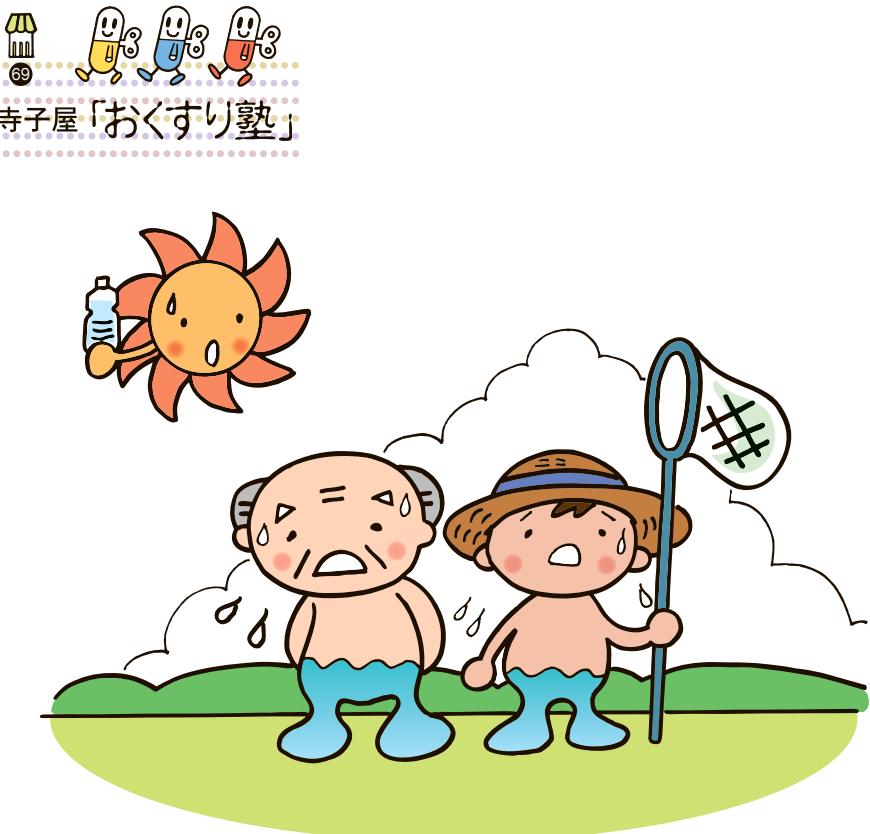


熱中症

熱中症とは、高温多湿な環境で、体内の水分や塩分のバランスが崩れて体温の調節ができなくなり、体温が上がり、だるさやけいれん、意識障害などを発症する症状全般を指します。「食中毒」の「中」は「あたる」という意味ですが、熱中症も「熱にあたる」ということから来た名稱です。熱中症で死亡する人は年に100人を超えることもあるので注意が必要です。



熱中症の分類

熱中症は症状の重さに応じて、旧分類では熱失神、熱けいれん、熱疲労、熱射病に分類されます。

熱中症の初期症状ではすぐに倒れるわけではありません。まず、こむらがえり（足がつる）。顔が赤くなり、ほてる。だるさを訴える。体温が上がる。体がふらつく。気分が悪くなる。というような症状が出ます。

初期症状から中程度の熱疲労へ進むと、全身倦怠感、皮膚の蒼白などが起ります。症状が進行し熱射病を起こすと、異常な体温上昇（40度以上）、めまい、呼吸困難、意識がなくなるなどの症状を起こし危険な状態になります。特に乳幼児と高齢者の場合、体の水分量が少ないため、脱水症状を起こしやすく、暑い環境下に置かれるとすぐに症状が進行しますので注意が必要です。

熱中症の重症度分類の新旧対比表 (日本神経救急学会による)

新分類の重症度	I 度	II 度	III 度
旧分類	熱失神	熱痙攣	熱疲労
意識	消失	正常	高度な障害
体温	正常	正常	~39℃
皮膚	正常	正常	冷たい
発汗	(+)	(+)	(+)
			(-)

I 度 (軽症 日陰で休む 水分補給)

II 度 (中等症 病院にかかり補液を受ける必要がある)

III 度 (重症 救急車で救命医療を行う 医療施設に搬送し入院治療の必要がある)

然に熱が下がるのを待つ。全身のけいれんを起こしている場合はすぐ救急車を呼び、熱中症の集中治療ができる病院に一刻も早く運ぶことが大切です。

熱中症の予防

直射日光や高温下に長時間いなすこと、無理な運動をしないことが大切です。

暑さ対策としては自然に体温調節が出来るように、脱いだり着たり服装を心がけ、吸湿性・通気性の良い服装を選び、帽子をかぶるようになります。

脱水症状を防ぐには、汗をかく前にこまめに水分補給をするこ

と。睡眠不足や疲労時は、屋外で

運動したり、無理をすることはない。乳幼児を暑い環境下に放置は絶対しないことです。

熱中症の防止で大切なのは水分補給ですが、食塩と糖分を含んだものが効果的です。水分の成分としては0.1%～0.2%食塩と糖分を含んだものが有効です。スポーツ飲料は手軽な水分補給に適しています。市販飲料の成分表を見ますと、ナトリウムが100ml中40mg～80mg入っていれば塩分0.1%～0.2%食塩水に相当します。ぜひ成分表を見てください。

熱中症の実態

従来、学校スポーツにおける死亡事故が問題となり、スポーツ医

学において最も取り上げられてきましたが、最近の統計により、労働災害としての熱中症、あるいは高齢者での熱中症発生が多いことが分かつています。

本県は高齢化が進んでおり65歳以上の高齢者だけの世帯は9万6408世帯(24.6%)そのうち一人暮らしは5万2289世帯(13.3%)です。(平成24年7月1日秋田県調べ)そのため、高齢者個人ごとに熱中症対策を知つていただくことが必要です。

高齢者の熱中症は、暑さを感じにくく汗をかきにくいなど体温調節の機能が低いためと考えられています。このため、室内的温度が上昇していることに気づかない場合

があり、室内でも熱中症にかかる危険性があります。

自分で体調の異変に気づき受診するか、ご近所に気づいてもらうか、また、発見時には倒れていたと

いう場合もあります。外の天気がよく、温度が上昇すると思つたら窓を開け風の通りをよくしたり、冷房機(クーラー)を上手に活用して温度調節を行つてください。

高齢化社会になるほど隣り近所のお付き合いを大切にしてお互い

基準薬局リスト

秋田市

生々堂薬局	018-832-4290	832-4293
中央薬局	018-833-8344	837-6234
調剤薬局ほっと	018-857-3214	857-3218
丁酉会薬局	018-835-8788	835-8863
長尾薬局	018-847-1218	846-6583
中通薬局	018-835-8002	835-8002
那須薬局	018-839-8008	839-8013
那波薬局	018-862-3219	862-3339
那波薬局八橋店	018-863-1521	863-2788
仁井田薬局	018-839-5491	839-5635
西岡メディカル薬局秋田店	018-880-5775	880-5771
登町薬局	018-837-2020	837-4808
ぱーる薬局	018-845-8300	845-8301
半田薬局	018-846-5778	857-3643
平和薬局	018-864-0044	864-0059
ほどの薬局	018-865-2535	865-2535
ボプラ薬局	018-835-1535	835-1881
舛屋薬局	018-845-4181	845-4182
舛屋薬局ひがし店	018-880-5210	880-5213
豆の木調剤薬局	018-846-8323	857-2393
みその薬局	018-896-4411	896-4412
緑ヶ丘薬局	018-845-3453	845-3453
みどりさわやか薬局	018-866-7571	866-4255
南薬局	018-834-5372	834-8396
みゆき調剤薬局	018-892-6789	892-6781
本山町薬局	018-880-2225	880-2226
薬局エール港北店	018-857-1090	857-1057
薬局エール自衛隊店	018-847-3991	880-1252
薬局エール大学病院前店	018-884-7311	884-7312
矢野薬局	018-863-5005	863-5981
山田相談薬局	018-863-0063	865-3288
やよい薬局	018-864-8334	864-5949
雄和薬局	018-886-5027	886-5072



処方せん公文書の有効期限は
処方日を含めて4日間です。

秋田県薬剤師会

秋田市千秋久保田町6-6 TEL.018-833-2334
E-mail info@akiyaku.or.jp
http://www.akiyaku.or.jp

(だけ調剤薬局 遠藤 修)

高齢者に気をつけて ほしい熱中症

自分が室内でも熱中症にかかる危険性があります。

本県は高齢化が進んでおり65歳以上の高齢者だけの世帯は9万6408世帯(24.6%)そのうち一人暮らしは5万2289世帯(13.3%)です。(平成24年7月1日秋田県調べ)そのため、高齢者個人ごとに熱中症対策を知つていただくことが必要です。

高齢者の熱中症は、暑さを感じにくく汗をかきにくいなど体温調節の機能が低いためと考えられています。このため、室内的温度が上昇していることに気づかない場合

であり、室内でも熱中症にかかる危険性があります。